※令和４年度以降入学生用

学校番号	２２０１

令和８年度　理科

教科	理科	科目	生物基礎	単位数	２	年次	２～４
使用教科書	「高等学校　改訂　新生物基礎」（第一学習社）						
副教材等	「改訂　ネオパルノート生物基礎」（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生物基礎では、生物の多様性と共通性をテーマに、「生物の特徴」や「遺伝子とその働き」、「ヒトの体内環境の維持」、「生物の多様性と生態系」などについて学びます。
・生物基礎の授業では、座学だけでなく、実験や観察を通して理解を深める活動を行います。
・私たちヒトも１つの生物であることから、この授業で学ぶ内容は、自分自身にも大きく関わっていることになります。そこに、興味や関心を持ち、主体的に学ぶことが重要です。

２　学習の到達目標

① 自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付け、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける。
② 自然の事物・現象の中に問題を見いだし、探究する課程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現できる。
③ 日常生活や自分自身との関連を図りながら、自然の事物・現象について関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付ける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見いだし、探究する課程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	日常生活や自分自身との関連を図りながら、様々な現象について関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期または後期	第1章 生物の特徴	第1節　生物の多様性と共通性 1　生物にみられる多様性 2　生物にみられる共通性 3　細胞構造の共通性 第2節　生物とエネルギー 1　エネルギーと代謝 2　代謝とATP 3　代謝と酵素 4　光合成と呼吸	a: 生物の特徴や遺伝子とその働きについて、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。 b:生物の特徴や遺伝子とその働きについて、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。 c: 生物の特徴や遺伝子とその働きについて、日常生活や自分自身との関連を図りながら、様々な現象について関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。	定期考査	定期考査	学習状況の様子 ノート、ワーク、プリント等の記述 観察・実験への取り組み ふりかえりカード 課題提出
	第2章 遺伝子とその働き	第1節　DNAと遺伝情報 1　染色体･DNA･遺伝子 2　DNAの構造 3　DNAの複製 4　DNAの分配 第2節　遺伝情報とタンパク質の合成 1　タンパク質の構造と働き 2　遺伝子の発現とタンパク質合成(1) 3　遺伝子の発現とタンパク質合成(2) 4　細胞と遺伝子の働き 中間考査				
	第3章 ヒトの体内環境の維持	第1節　からだの調節と情報の伝達 1　ヒトの体内環境 2　体内での情報の伝達 3　神経系 4　自律神経系の働き 5　内分泌系による調節(1) 6　内分泌系による調節(2) 7　血糖濃度の調節(1) 8　血糖濃度の調節(2) 9　失血を防ぐことによる体内環境の維持 第2節　免疫 1　病原体に対する反応(1) 2　病原体に対する反応(2) 3　自然免疫 4　獲得免疫のしくみ 5　獲得免疫の特徴 6　免疫と病気 7　免疫と医療	a:体内環境や免疫、植生や生態系について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。 b:体内環境や免疫、植生や生態系について、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。 c: 体内環境や免疫、植生や生態系について、日常生活や自分自身との関連を図りながら、様々な現象について関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。	定期考査	定期考査	学習状況の様子 ノート、ワーク、プリント等の記述 観察・実験への取り組み ふりかえりカード 課題提出

※令和４年度以降入学生用

	第4章　生物の多様性と生態系	第1節　植生と遷移 1　さまざまな植生 2　植物と環境 3　植物の遷移と環境 4　遷移のしくみ 5　植生の破壊と遷移 6　遷移とバイオーム 7　日本のバイオームと水平分布 8　日本のバイオームと垂直分布 第2節　生態系と生物の多様性 1　生態系 2　生物どうしの関係 3　生物どうしの関係と種の多様性 4　生態系のバランスと攪乱 5　人間活動と生態系の攪乱(1) 6　人間活動と生態系の攪乱(2) 7　人間活動と生態系の攪乱(3) 8　人間活動と生態系の攪乱(4) 9　生態系の保全 期末考査				

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度